



文部科学省科学研究費助成事業新学術領域研究(平成27~31年度)

高難度物質変換反応の開発を 指向した精密制御反応場の創出

第6回公開シンポジウム

【会 期】平成31年1月21日(月)13時00分~1月22日(木)15時40分(予定)

【会 場】メルパルク京都6階 鞍馬(京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676-13)

【交 通】JR京都駅烏丸中央口から徒歩2分

【参加申込】当領域 webサイトのイベントページで受付けています。

<http://precisely-designed-catalyst.jp/jpn/events/index.html>

【参加費】無料

【懇親会】シンポジウム終了後18時00分からメルパルク京都8階スカイバンケット大文字にて
(懇親会参加費は当日受付にてお支払いください)

特別講演

福住 俊一(名城大理工・梨花女子大)

「人工光合成による液体太陽燃料の製造と利用」

シンポジウム講演

西林 仁昭 (東大院工)「バナジウム錯体を用いた触媒的窒素固定反応」

森 聖治 (茨城大院理)「高難度高選択的物質変換反応の計算化学的解析」

依光 英樹 (京大院理)「ヘテロ芳香環の開裂を経る分子変換」

藤田 健一 (京大院人環)「イリジウム錯体触媒を用いたエタノール水溶液の脱水素的変換による酢酸合成」

西形 孝司 (山大院創成)「金属近傍ラジカル反応場を利用する高難度第三級アルキル化反応の開発」

木村 正成 (長崎大院工)「アルケニルホウ素を介した高立体選択的炭素-炭素結合形成」

河内 卓彌 (慶大理工)「チェーンウォーキングを活用する有機合成の新展開」

熊谷 直哉 (微化研)「 B_3NO_2 特殊ヘテロ環による触媒反応」

岩澤 伸治 (東工大理)「多座配位子の創出に基づく金属錯体反応場の構築と新反応開発」

松永 茂樹 (北大院薬)「不斉C-H官能基化を実現する精密制御触媒の創製」

吉田 和弘 (千葉大院理)「面不斉アミノメタロセニルカルベン金属錯体触媒の開発」

荒井 孝義 (千葉大院理)「亜鉛複核錯体を用いる触媒的不斉ヨードラクトン化とその展開」

稲垣 冬彦 (金沢大院医薬保)「Z型配位子を持つ金錯体の合成とその触媒反応」

北村 雅人 (名大院創薬)「脱水型触媒的不斉Tsuji-Trost反応の機構解明研究」

長谷川 淳也 (北大触媒研)「生体触媒反応場の精密制御に資する理論計算手法の開発と応用」

荘司 長三 (名大院理)「金属蛋白質の対象誤認識を利用する機能改変」

久枝 良雄 (九大院工)「バイオインスパイアード触媒を用いたパーフルオロアルキル化反応」

石原 一彰 (名大院工)「U字型キラル超分子触媒を用いるプロパルギルアルデヒドの
マルチ選択的Diels-Alder反応の開発」

井上 将彦 (富大院薬)「糖類の反応場への展開を見据えた糖認識ホスト分子の開発」

藤原 哲晶 (京大院工)「パラジウム触媒による炭素-水素結合活性化反応におけるかさ高いカルボキシラト
配位子の顕著な立体効果」

有澤 光弘 (阪大院薬)「鉄(0)ナノ粒子触媒を用いたリガンドフリー炭素-炭素/炭素-窒素結合連続反応の開発」

原 賢二 (東京工大工)「固体表面上における金属錯体の精密固定化による高機能化触媒の創製」

■領域代表 / 大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻 真島 和志

■領域事務担当 / 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 林 高史

Tel : 06-6879-7928 Fax : 06-6879-7930 E-mail : pd-catalyst@chem.eng.osaka-u.ac.jp

Website : <http://precisely-designed-catalyst.jp/>

■主催 / 新学術領域研究「高難度物質変換反応の開発を指向した精密制御反応場の創出」総括班

■協賛 / 日本化学会